

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	障害児通所支援なんてん		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 20日 ～ 2025年 1月 10日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2024年 12月 20日 ～ 2025年 1月 10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用や活動について、丁寧に説明、連絡が行われている	・ SNSや電話を使って前日の利用確認 ・ 共通認識できるように直接様子をお伝えする ・ 活動などの写真をline等でお知らせ	・ ご家族へのコミュニケーションには時間と手間をかけていきたい ・ インスタグラムやブログも開始、更新していく
2	こどもにあった適切な支援	・ 少人数制でマンツーマン指導 ・ 医療的ケア児童など個別に対応 ・ 親子遠足や外遊び	・ 皆が楽しめる活動を考える ・ いろんな刺激を経験できるように工夫していく
3	色々な状況への対応力、幅広い受け入れ	・ 医療的ケア児童の対応（看護師） ・ 外国籍の児童の受け入れ（通訳）	・ 職員の学習の機会を設ける ・ 外部研修（保育・医療的ケア等）

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域とのつながり、保護者やきょうだい同士の交流	・ 地域の方の紙芝居や音楽療法、学生ボランティアの受け入れ等は行っているが足りていない ・ 遠足などの交流以外で参加型の活動が必要か	・ 地域の中学校に職場体験を依頼 ・ 1年に1回程度で前もって参加行事を決める ・ アンケートを作成してご家族の意見を聞く ・ 地区の夏まつりを活用できたら ・ 児童館について改めて問い合わせをする
2	災害時の対応や安全計画の策定	・ 既存のマニュアルがあるが、周知また活用されていない ・ 安全計画は早急に策定が必要 ・ 保護者へのアピール不足	・ 新年度に向けて新しいものを作成、周知していく ・ 班を立ち上げ会社全体で意識を高めていく
3	活動スペースが十分にあるか 個別の部屋があるか	・ 広さはあるがワンフロアで活動（児童発達と放デイ） ・ 仕切りやカーテンを使うが不十分 ・ 増築などではない環境	・ クールダウンできる個別部屋が欲しいがすぐに移転は難しい ・ 使いやすい様に整理整頓していく ・ 裏庭を活用する